

観光行事開催日程（平成24年10月～平成25年1月）

開催日	催事名	開催場所	催事内容
10月13日(土)	芝川日和【柚野の里まつり】	柚野地区	柚子ワインの試飲、ウォーキング他
10月17日～18日	富士と琵琶湖を結ぶ会	近江八幡市他	夫婦都市の近江八幡市との交流
10月20日～21日	小牧市民まつり	小牧市	観光物産展
10月26日(金)	表富士観光物産展	東京都	富士地域の観光物産展
11月3日～5日	富士宮まつり秋宮	浅間大社周辺	勇壮な富士宮囃子と山車、屋台の競り合い
11月11日(日)	第13回信長公黄葉まつり	西山本門寺	信長公供養祭、武者行列、楽市楽食他
11月17日～18日	市制70周年産業フェア	市民体育館	企業製品、特産品の展示、食グルメ
1月1日～3日	浅間大社初詣	浅間大社	恒例の新年行事
1月19日(土)	たこたこあがれin富士山	朝霧アリーナ	凧揚げ
1月20日(日)	高砂酒造蔵開き	富士高砂酒造	高砂酒造蔵開き



田貫湖まつりを開催

10月7日(日)

富士の巻狩りまつりの一環として、田貫湖キャンプ場を会場に、『田貫湖まつり』を開催しました。

南側テントサイトでは、富士宮市の芸術家のみなさんにご指導いただき、誰でも無料で自由参加できるアート体験（絵てがみ・ちぎり絵・ぬりえ・似顔絵・王冠作り）や、源頼朝が富士の巻狩りの際に行った射術稽古の再現である草鹿の巻（くさじしのみまき）を披露しました。



また、北側バンガローサイトでは、富士の巻狩りにちなんだ大BBQ大会を開催いたしました。

秋晴れの空の下、キャンパーや観光客のみなさんに思いの秋を満喫していただけたことと思います。



第24代ミス富士山グランプリ 荻野陽菜さんも参加!!

富士宮市制70周年記念事業「ふるさと自慢うた自慢、ふるさと自慢コンサート」放送時間のお知らせ

富士宮市市制70周年記念事業「ふるさと自慢うた自慢、ふるさと自慢コンサート」(NHK静岡放送局)のラジオ番組収録に第24代ミス富士山グランプリの荻野陽菜さんが参加しました。

市内の各団体(富士宮市観光ガイドボランティアの会、富士宮やきそば学会、富士宮囃子保存会、富士宮にじます学会、宮おどり愛好会、ふるさとの星)も参加して、ふるさと自慢うた自慢を披露しました。

番組の放送日をお知らせいたしますので、ぜひお聴き下さい。

【放送日】11月10日(土) ふるさと自慢うた自慢 NHK ラジオ第一 16:05～16:55

12月1日(土) ふるさと自慢コンサート NHK ラジオ第一 16:05～16:55



平成24年10月号 No.126
富士宮市観光協会だより

公益社団法人 富士宮市観光協会
静岡県富士宮市中央町16番1号
電話 0544-27-5240 FAX 0544-26-0066
http://www.fujinomiya.gr.jp

白糸の滝公衆トイレが新しく生まれ変わります

工事期間は、平成24年9月28日から平成25年3月末までの予定です。

その間、駐車スペースが少なくなるなど利用者の方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

新しいトイレには観光案内所も併設され、多くの観光客の方の利用が期待されます。



平成25年3月完成イメージ図

また、現在、滝つぼ整備工事のため滝つぼへ降りることができません。階段上の展望スペースからの見学となってしまう、重ねてご理解・ご協力をお願いいたします。距離は遠いですが、滝の全景は見渡すことができ、これからの季節は紅葉も楽しめます。この工事は平成25年12月末までの長期間にわたって行われる予定です。

『ふじのみや門前市祭り』 秋晴れの中開催!

本年4月に神田川沿いに「神田川広場」が完成したことを契機に、現在市内商店街で開かれている市(いち)「神田楽市」「にしの市」そして「十六市」に続くまちなか賑わいづくりを目的に、協会主催事業として5月から毎月第四土曜日に「ふじのみや門前市」を開催しています。

今回の「ふじのみや門前市祭り」は、ふじのみや門前市の拡大市として、また、一店一品、名物発信をテーマに開催されたもので、当日は天候に恵まれたなか、23店舗が出店し、それぞれのお店の自慢の品を表示しながらの特産品販売やコンサート、出店者からのプレゼント品の抽選会を行うなど、一日を通して多数の市内外からの来場者で賑わうイベントとなりました。

日時：9月22日(土・祝日)
会場：富士山せせらぎ広場



イベント情報

富士山本宮浅間大社秋の例大祭

富士宮まつり 秋宮

11/3(祝) 4(日) 5(月)

- 3日** 宮まいり (9:00 ~ 10:00)
浅間大社本殿前にて祭典実施 20 区がお囃子を奉納します
宵宮 (18:00 ~ 20:30)
踊りと山車の引廻し
- 4日** 本宮 (15:40 ~ 21:00)
富士宮まつり秋宮一番のみどころです。20 区の山車・屋台勢揃い、一斉のお囃子が行われます。

- 5日** 各区山車・屋台の引き廻し、競り合い (9:00 ~ 20:30)



詳しくは 富士宮秋まつり公式ホームページ <http://akimiya.com>

第13回信長公黄葉まつり

今年は、火縄銃の演武に加え、県内で当地グルメが参集する「信長夢の食街道エリア」や市民団体等が多数出店する「楽市楽食エリア」にフリーマーケットエリアを新たに加えました。豊富な富士宮の食材を広くPRすると共に、食を通じて市町や市民の交流・連携を図る場とします。

つきましては、多くの皆様にご参加いただき、富士宮の魅力を味わっていただきたいと思ひます。



県内ご当地グルメ多数出店！
三重県松坂市の「松坂ホルモン焼き」も出店！！

富士宮ご当地ヒーローも参加！

信長公ゆかりの武者行列

フリーマーケットエリア
市民団体の皆様による出店多数あり！

お問合せ：信長公黄葉まつり実行委員会事務局 TEL 0544-65-0273
(社) 富士宮市観光協会 TEL 0544-27-5240

11月11日(日) 場所：西山本門寺

行事概要

- 8:50 オープニング太鼓 (猪之頭小学校)
- 9:00 開会式
- 9:30 信長公供養祭
- 10:00 野点、琴演奏
- 10:20 和太鼓演奏 (富士の里和太鼓連絡会)
- 11:30 舞台催し (遠州凱仁会 他)
- 13:00 武者行列 (戦国仮装隊も参加)
- 13:50 長篠の戦い (剣道)
- 14:20 火縄銃演武 (駿府鉄砲衆)
- 15:10 奉納揚げ餅

ほこ×たて 静岡 VS 山梨 富士山写真コンテスト

平成 24 年 3 月 11 日 (日) 午後 7 時からテレビ静岡で放送した「ほこたて」という番組で、「静岡から見た富士山と山梨から見た富士山のどちらが美しいのか？」をテーマに 5 枚の写真対決がありました。結果、2 対 3 で山梨に負けてしまいましたが、ダイヤモンド富士の写真対決では田貫湖からの富士山が山中湖からの富士山に勝つことができたのは良かったです。

今回、そのリベンジを果たすべく静岡県庁 VS 山梨県庁で対決することになりました。そこで、静岡県庁文化・観光部交流政策課が、静岡県内から見える美しい四季折々の富士山を撮影した写真を募集するため、「富士山写真コンテスト」を行うことになりました。

コンテストでは、春、夏、秋、冬、それぞれのテーマで 1 枚と別枠の 1 枚の計 5 枚の写真を選出し、平成 25 年 7 月放送予定の「ほこたて」で全国の皆さんに紹介します。



*募集要項は観光協会にあります

応募先・問合せ先：〒420-8601 静岡市葵区追手町 9-6 静岡県庁文化・観光部交流政策課
ほこ×たて静岡 VS 山梨 富士山写真コンテスト係 電話：054-221-2540

新規会員紹介

食酒甘味処 天竺屋

所在地：富士宮市西町5-8
連絡先：22-0700

心暖まる空間で、昼は一息つけるお茶と甘味を。
夜は、お酒を飲みながらゆっくりと。
ランチは「茶山御前」(選べるおむすび、サラダ、選べる甘味セット) が好評です。
夜は酒のつまみ 100 種以上、地酒も用意しています。

ヤマタカ櫻井製茶

所在地：富士宮市山本877
連絡先：23-1851

自園・自製のお茶販売の他に、年 1 回の「高原お茶街道まつり」の参加やヤマタカ独自のミニイベントを開催しています。
お客様に緑茶に親しんで、楽しんで飲んでいただくため、工場見学・お茶の淹れ方講座・試飲等、随時行っています。

あさぎりフードパーク

所在地：富士宮市根原449-11
連絡先：29-5101

「食と自然が融合した、林の中の食品工房」をコンセプトに、食に携る 6 社がコラボレートした「食の工房団地」です。パーク内の木々の間を散策しながら、各工房を巡っていただき、各社自慢の味わいを楽しんでいただく。そんな施設をイメージしています。

6社の工房：お茶工房「茶心庵」、上野製菓、かくたに、富士正酒造、朝霧乳業、ピュッフェレストランふじさん

いろり

所在地：富士宮市西町24-7
連絡先：27-0660

富士宮やきそばと関西風お好み焼きのお店です。家庭的でくつろげるお店なので、小さなお子様連れでも気兼ねなくいらして下さい。牛すじを 3 日間煮込んだ「どて焼き」は関西地方ならではの一品です。
オススメは、関西風お好み焼き、富士宮やきそば、ねぎやきです。

第24代ミス富士山 大泉晴香さん 日本一の富士山に登ってきました！

8月25日(土)に富士登山をしました。ミス富士山に決まった際のインタビューで「この機会に、自分の力で富士登山をして富士山の魅力を皆様にPRしたい」と言ったこともあり、登山することを決意しました。

朝7時、表富士宮口5合目に着き、観光協会の土橋さんと森さんの三人で、私の富士登山が始まりました。自分の足で一步一步登っていきました。登っていくと、登山道ですれ違う人達から「おはようございます」と声をかけて下さる方が多かったのが印象的でした。

登山道は、狭い所もあり人がすれ違うには大変だったり、大きな段差があったりで、とても苦労しました。登りながら山小屋に挨拶をしていったので、私達が頂上に着いたのは午後3時10分頃でした。頂上に着いて雲海を見下ろしたとき、登山中の辛さが消えてしまい、登り切った達成感が体の中から湧いてくるのが感じられました。

山頂に何時までもいたかったけれども、下山の時間を考えると日が暮れてしまうので、頂上でゆっくりする暇もなく下山を開始しました。下山は思っていた以上に大変で、私は登山より下山に苦しみました。段差の大きい所では、腰を低くして下っていくのですが、その体勢がきつく、足をきちんと地面につけて力を入れていないとすぐに転んでしまいます。下山は気が遠くなるほど長く、次第に空が暗くなってきて、途中からヘッドライトを着けて下りました。

下りながら5合目の方角を見ると、遠く富士宮の夜景が浮かび上がり下山の辛さを忘れさせてくれました。私達が5合目に着いたのは午後8時30分頃で、14時間にも及ぶ富士登山が終わりました。

これからは、この経験を生かして富士山の魅力、美しさを全世界にPRしていきたいと思ひます。

